活動報告

モチベーション研究所のこれまでの活動を紹介します。

2011年6月18日

公開シンポジウム開催

テーマ：「学ぶ意欲、働く意欲、明日への意欲」

市川伸一 教授／東京大学大学院教育学研究科、金井壽宏 教授／神戸大学大学院経営学研究科、大坊郁夫 教授／大阪大学大学院人間科学研究科、小笹芳央 社長／株式会社リンクアンドモチベーションをパネリストに迎え、司会・進行／角山　剛　現東京未来大学教授・同モチベーション研究所所長により、日経ホールにて公開シンポジウムを開催した。

2011年9月1日

モチベーション研究所設立

モチベーションに関する調査・研究を推進し、社会的な要請に応えるとともに、本学におけるモチベーションに関する教育・研究の充実をはかることを目的とし、研究所を設立した。

モチベーション研究所2011年度定時総会

モチベーション研究所の構成を確認するとともに、平成２３年度業務計画について確認した。

2012年4月17日

モチベーション研究所2012年度定時総会

2012年度研究所体制を確認するとともに、2011年度の活動報告として、公開シンポジウム開催、活動報告書第1号刊行について確認した。2012年度事業予定について、足立区制80周年事業への協賛、活動報告書の刊行について確認した。

2012年6月13日

東洋大学21世紀ヒューマン・インタラクション・センター（HIRC21）　との協力協定締結

学術・研究交流に関する提携を結んだ。今後は研究機関と相互に連携し、シンポジウムや研究会、学生の教育に関する情報交換などを含め、さまざまな研究・実践活動を進めていく。

2012年7月21日

シンポジウム

テーマ：「絆」の行動科学～幸福度を高めるモチベーションの話～

今村 亮 カタリ場事業部事業部長／NPOカタリバ、小谷 博子 准教授／東京未来大学こども心理学部、近藤 やよい 足立区長、高橋 一公教授／東京未来大学モチベーション行動科学部をパネリストに迎え、司会・進行／角山 剛 教授／東京未来大学モチベーション行動科学部長　同モチベーション研究所所長により、東京芸術センター　21階（天空劇場）にてシンポジウムを開催した。

2012年8月26日

公開講座

テーマ：「高校生のための自己肯定力の醸成」

今村 亮 カタリ場事業部事業部長／NPOカタリバを講師とし、東京未来大学にて公開講座を開催した。

2012年9月15日

公開講座

テーマ：「子育て世代のコミュニケーションスキル」

小谷 博子 准教授／東京未来大学こども心理学部を講師とし、東京未来大学にて公開講座を開催した。

2012年10月14日

公開講座

テーマ：「高齢社会における幸福感」

高橋 一公 教授／東京未来大学モチベーション行動科学部を講師とし、東京未来大学にて公開講座を開催した。

2012年10月30日

「公認モチベーション・マネジャー」Basic資格のテキスト発行

一般社団法人モチベーション・マネジメント協会からの委託事業として、「公認モチベーション・マネジャー」Basic資格のテキストを、株式会社リンクアンドモチベーション（LMI）のモチベーション研究所と共同で作成した。

2012年12月3日

立正大学心理学研究所との協力協定締結

学術・研究交流に関する提携を結んだ。今後は研究機関と相互に連携し、シンポジウムや研究会、学生の教育に関する情報交換などを含め、さまざまな研究・実践活動を進めていく。

2013年1月15日

モチベーション研究所Webサイトをオープン

2013年1月26日

モチベーション研究所フォーラム第1回
テーマ：モチベーション研究所フォーラム第1回人はなぜ働くのか
ー働くことの中でのwell-beingと仕事への動機づけー
小野公一氏（亜細亜大学経営学部教授）を講師に迎え、東京未来大学みらいホールにてフォーラムを開催した。

2013年2月25日

モチベーション研究第2号―IMSAR―　発行
シンポジウム・公開講座、各種論文、書評など、モチベーション研究に関わる内容を集め、発行した。

2013年4月20日

東洋大学社会学部『幸福研究の最前線』の共催
東洋大学社会学部にて開催された、大石繁宏米国ヴァージニア大学教授講演会の共催

2013年4月25日

リーダーズバイブル監修
よいリーダーになるためのヒントを散りばめ、高校生リーダーが直面する様々な状況をケースとして扱い、監修した。

2013年5月25日

日本社会心理学会第57回公開シンポジウム開催
「モチベーションはポジティブな人生を築く」
日本社会心理学会からの依頼を受け、第57回公開シンポジウムを開催した。

2013年10月12日

モチベーション研究所フォーラム第2回
「well-beingをめざし明日へのモチベーションを育むために」
テーマ：カルトとマインド・コントロールーwell-beingを阻害するものー
西田公昭氏（立正大学心理学部教授）を講師に迎え、東京未来大学みらいホールにてフォーラムを開催した。

2013年12月7日

日本応用心理学会公開シンポジウムの後援
『Well-being の心理学～今、そしてこれからのwell-being研究の応用・実践～』講演を研究所として後援

2013年12月14日

韓国翰林大学ワークショップ参加（大坊・角山）
東洋大学21世紀ヒューマン・インタラクション・リサーチ・センター（HRC21）と韓国翰林大学心理学研究所との合同ワークショップに参加

2013年12月24日

「公認モチベーション・マネジャー」Advanced資格のテキスト発行
一般社団法人モチベーション・マネジメント協会からの委託事業として、「人を活かし成果をあげる　モチベーション・マネジメント」（「公認モチベーション・マネジャー」Advanced資格テキスト）を、株式会社リンクアンドモチベーション（LMI）のモチベーション研究所と共同で作成した。

2014年2月22日

モチベーション研究所フォーラム第3回
テーマ：災害における「喪失」と「社会」～ill-beingからwell-beingへ～
安藤清志氏（東洋大学社会学部社会心理学科教授）を講師に迎え、東京未来大学にてフォーラムを開催した。

2014年3月20日

モチベーション研究第3号―IMSAR―　発行
シンポジウム・公開講座、各種論文、書評など、2013年度モチベーション研究に関する内容を集め、発行した。

2014年5月9日

モチベーション研究所2014年度定時総会
2014年度研究所体制を確認するとともに、2013年度の活動報告として、公開シンポジウムやフォーラムの開催、ワークショップ参加などの活動報告、第3号発刊について確認した。また、2014年度事業予定や第4号報告書ついて、収支予算書も基に確認した。

2014年10月18日

モチベーション研究所フォーラム第4回
「動機づけの正体ー主に感情の役割に注目してー」
速水敏彦氏（中部大学人文学部心理学科教授）を講師に迎え、東京未来大学みらいホールにてフォーラムを開催した。

2015年3月16日

モチベーション研究第4号―IMSAR―　発行
シンポジウム・公開講座、各種論文、書評など、2014年度モチベーション研究に関する内容を集め、発行した。

2015年3月17日予定

モチベーション研究所フォーラム第5回
「障害者・高齢者の自己実現を支援するーwell-beingを支える生活機能と生活機能を支える道具（機器）ー
布川清彦氏（東京国際大学人間社会学部准教授）を講師に迎え、東京未来大学みらいホールにてフォーラムを開催予定。